

(23) 消防本部

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

常備消防管理事業

活動指標		指標の説明	-		担当課		
(指標設定しない)					消防総務課		
成果指標		指標の説明	-				
(指標設定しない)							
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし			関連計画	なし	会計名	
						一般会計	
事務事業概要	消防職員の健康管理や被服の貸与、常備消防に必要な資器材の維持管理を行う。					款項目	090101
						事業	1

主な事業の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 常備消防管理事業 8,698千円 ・消防学校及び各種研修に参加 ・各種消防長会等の開催 ・事務用品等の管理			1 常備消防管理事業 8,826千円 ・消防学校及び各種研修に参加 ・各種消防長会等の開催 ・事務用品等の管理			1 常備消防管理事業 8,826千円 ・消防学校及び各種研修に参加 ・各種消防長会等の開催 ・事務用品等の管理		
		2 職員被服貸与事業 10,494千円 ・消防吏員被服管理 4,934千円 ・消防吏員用防火服管理 5,560千円			2 職員被服貸与事業 5,500千円 ・消防吏員被服管理 2,700千円 ・消防吏員用防火服管理 2,800千円			2 職員被服貸与事業 5,500千円 ・消防吏員被服管理 2,700千円 ・消防吏員用防火服管理 2,800千円		
		3 職員健康管理事業 730千円 ・隔日勤務職員に対する労働安全法による健康診断の実施 ・B型肝炎抗体検査及びワクチン接種の実施 ・4種抗体検査及びワクチン接種の実施			3 職員健康管理事業 730千円 ・隔日勤務職員に対する労働安全法による健康診断の実施 ・B型肝炎抗体検査及びワクチン接種の実施 ・4種抗体検査及びワクチン接種の実施			3 職員健康管理事業 730千円 ・隔日勤務職員に対する労働安全法による健康診断の実施 ・B型肝炎抗体検査及びワクチン接種の実施 ・4種抗体検査及びワクチン接種の実施		
		4 災害時ドローン活用事業 522千円 ・災害時ドローン活用の実施 308千円 ・職員技能免許取得の実施 110千円			4 災害時ドローン活用事業 522千円 ・災害時ドローン活用の実施 308千円 ・職員技能免許取得の実施 110千円			4 災害時ドローン活用事業 522千円 ・災害時ドローン活用の実施 308千円 ・職員技能免許取得の実施 110千円		
目標値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		20,444	県支出金	0	15,577	県支出金	0	15,577	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	11,056		その他	562		その他	562
			一般財源	9,388		一般財源	15,015		一般財源	15,015

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

火災予防対策事業

活動指標		指標の説明	防火対象物の重大違反(自動火災報知設備・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備未設置)を改修させる。	担当課			
重大違反防火対象物の是正施設数				予防課			
成果指標							
火災件数							
根拠法令	□ 義務 ■ 国規定 ■ 県規定 ■ 市規定 □ なし		関連計画	なし	会計名		
					一般会計		
事務事業概要	防火対象物、危険物施設、高圧ガス関係施設等の立入検査等を実施し、法令違反を是正させることにより、防火対象物からの火災を減少させる。				款項目	090101	
					事業	2	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)		1 火災予防対策事業 (1)立入検査の実施 対象物数(R6.4.1現在) 防火対象物 1, 244施設 危険物施設 189施設 高圧ガス関係施設 60施設 計画的(年間約250施設)に立入検査を実施し、法令違反を是正させ火災予防に努める。			1 火災予防対策事業 (1)立入検査の実施 対象物数(R6.4.1現在) 防火対象物 1, 244施設 危険物施設 189施設 高圧ガス関係施設 60施設 計画的(年間約250施設)に立入検査を実施し、法令違反を是正させ火災予防に努める。			1 火災予防対策事業 (1)立入検査の実施 対象物数(R6.4.1現在) 防火対象物 1, 244施設 危険物施設 189施設 高圧ガス関係施設 60施設 計画的(年間約250施設)に立入検査を実施し、法令違反を是正させ火災予防に努める。		
		(2)重大違反防火対象物の是正指導等 重大違反(自動火災報知設備・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備未設置)のある防火対象物については、法令違反を早期に是正させる。 是正しない場合は、違反処理(警告・命令・告発等)へ移行する。			(2)重大違反防火対象物の是正指導等 重大違反(自動火災報知設備・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備未設置)のある防火対象物については、法令違反を早期に是正させる。 是正しない場合は、違反処理(警告・命令・告発等)へ移行する。			(2)重大違反防火対象物の是正指導等 重大違反(自動火災報知設備・屋内消火栓設備・スプリンクラー設備未設置)のある防火対象物については、法令違反を早期に是正させる。 是正しない場合は、違反処理(警告・命令・告発等)へ移行する。		
目標値	活動指標	1施設			1施設			1施設		
	成果指標	10%			10%			10%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		672	県支出金	0	672	県支出金	0	672	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	672		一般財源	672		一般財源	672

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

救急対策事業

活動指標		指標の 説明	市民に対して応急手当の重要性(救命のリレー等)の説明及び心肺蘇生法の習得を目的とした救命講習会を開催した回数。	担当課			
救命講習会開催回数				救急指令課			
成果指標		指標の 説明	重篤な傷病者に対して、その場に居合わせた市民(バイスタンダー)が心肺蘇生法(CPR)を実施した割合の過去5年間の平均(50%)を目標値とし、成果指標とする。				
バイスタンダーCPR実施率							
根拠法令	■ 義務 ■ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	なし	会計名		
					一般会計		
事務事業 概要	市民への救急対策を充実させるため資機材及び救急隊員の能力・技能を向上させる。				款項目	090101	
					事業	3	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 救急対策事業 ・救急出場平均5.5件/日に対応する為の消耗品(感染防護用具、各種応急処置器具、消毒剤等)の購入 2,516千円 ・救急活動資機材備品(バックボード等)の購入 170千円			1 救急対策事業 ・救急出場平均5.5件/日に対応する為の消耗品(感染防護用具、各種応急処置器具、消毒剤等)の購入 2,516千円 ・救急活動資機材備品(バックボード等)の購入 555千円			1 救急対策事業 ・救急出場平均5.5件/日に対応する為の消耗品(感染防護用具、各種応急処置器具、消毒剤等)の購入 2,516千円 ・救急活動資機材備品(バックボード等)の購入 555千円		
		2 研修派遣事業 ・MC協議会等が主催する各種スキルアップ研修会に多数参加 224千円 ・救急救命士の就業前及び再教育病院実習の実施 1,029千円 ・【拡】救急救命士養成所負担金 1,890千円 救急救命士 名古屋研修所 アパート家賃 440千円			2 研修派遣事業 ・MC協議会等が主催する各種スキルアップ研修会に多数参加 224千円 ・救急救命士の就業前及び再教育病院実習の実施 1,029千円			2 研修派遣事業 ・MC協議会等が主催する各種スキルアップ研修会に多数参加 224千円 ・救急救命士の就業前及び再教育病院実習の実施 1,029千円 ・【拡】救急救命士養成所負担金 1,890千円 救急救命士 名古屋研修所 アパート家賃 440千円		
	目標値	90回			90回			90回		
	成果指標	50%			50%			50%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		7,798	県支出金	0	6,293	県支出金	0	8,183	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	7,798		一般財源	6,293		一般財源	8,183

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

消防職員研修事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課			
(指標設定しない)							
成果指標		指標の 説明	-	消防総務課			
(指標設定しない)							
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし			関連 計画	なし	会計名	
						一般会計	
事務事業 概要	消防職員初任教育派遣、消防学校各種専科専科教育派遣、消防職員として必要な技能免許取得等の取得事業。					款項目	090101
						事業	4

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 消防学校等研修派遣事業 2,531千円 ・消防学校への派遣実施 1,684千円 ・【拡】消防大学校への派遣実施 445千円 ・各種セミナー及び講習会への派遣実施 378千円 2 技能免許取得事業 858千円 ・各種免許取得への派遣実施			1 消防学校等研修派遣事業 2,531千円 ・消防学校への派遣実施 1,684千円 ・消防大学校への派遣実施 445千円 ・各種セミナー及び講習会への派遣実施 378千円 2 技能免許取得事業 858千円 ・各種免許取得への派遣実施			1 消防学校等研修派遣事業 2,531千円 ・消防学校への派遣実施 1,684千円 ・消防大学校への派遣実施 445千円 ・各種セミナー及び講習会への派遣実施 378千円 2 技能免許取得事業 858千円 ・各種免許取得への派遣実施		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		3,389	県支出金	0	3,389	県支出金	0	3,389	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	3,389		一般財源	3,389		一般財源	3,389

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

非常備消防管理事業

活動指標		指標の説明	年間行事の訓練への参加団員数を向上させ市民の安全安心に繋げる	担当課		
年間行事の訓練回数				消防課		
成果指標		指標の説明	各訓練に対する参加消防団員数の過去3年間平均(30%)を目標値とし、成果指標とする。			
訓練参加率						
根拠法令	☐ 義務 ☐ 国規定 ☐ 県規定 ☒ 市規定 ☐ なし		関連計画	なし	会計名	
事務事業概要	地域における消防の要となる消防団員の育成・強化を図るため、消防団及び団員の支援を行う。				一般会計	
					款項目	090102
				事業	3	

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業の概要 (年次計画)	1 非常備消防管理事業	・消防団員報酬 14,314千円 団長1人当たり 75,000円 副団長1人当たり 63,000円 ブロック長1人当たり60,000円 分団長1人当たり 57,000円 副分団長1人当たり 52,000円 部長1人当たり 40,000円 班長1人当たり 38,000円 団員1人当たり 36,500円 ・出勤報酬 8,400千円 災害 1日 8,000円 警戒 1日 2,000円 訓練 1日 2,000円 ・消防団員退職報償金 5,000千円 ・分団運営費 900千円			1 非常備消防管理事業 ・消防団員報酬 14,314千円 団長1人当たり 75,000円 副団長1人当たり 63,000円 ブロック長1人当たり60,000円 分団長1人当たり 57,000円 副分団長1人当たり 52,000円 部長1人当たり 40,000円 班長1人当たり 38,000円 団員1人当たり 36,500円 ・出勤報酬 5,304千円 災害 1日 8,000円 警戒 1日 2,000円 訓練 1日 2,000円 ・消防団員退職報償金 5,000千円 ・分団運営費 900千円			1 非常備消防管理事業 ・消防団員報酬 14,314千円 団長1人当たり 75,000円 副団長1人当たり 63,000円 ブロック長1人当たり60,000円 分団長1人当たり 57,000円 副分団長1人当たり 52,000円 部長1人当たり 40,000円 班長1人当たり 38,000円 団員1人当たり 36,500円 ・出勤報酬 5,304千円 災害 1日 8,000円 警戒 1日 2,000円 訓練 1日 2,000円 ・消防団員退職報償金 5,000千円 ・分団運営費 900千円		
	2 消防団員被服貸与事業	・消防団員被服管理 2,815千円			2 消防団員被服貸与事業 ・消防団員被服管理 2,947千円			2 消防団員被服貸与事業 ・消防団員被服管理 2,947千円		
	3 消防団員消防学校派遣事業	・消防学校への派遣実施 69千円			3 消防団員消防学校派遣事業 ・消防学校への派遣実施 69千円			3 消防団員消防学校派遣事業 ・消防学校への派遣実施 69千円		
	4 消防操法大会奨励事業	・県消防操法大会出場報酬(激励金・慰労金)200千円 ・市消防操法大会出場部報償260千円(20千円×13チーム) ・【新】県消防操法大会負担金1,613千円			4 消防操法大会奨励事業 ・県消防操法大会出場報酬(激励金・慰労金)200千円 ・市消防操法大会出場部報償260千円(20千円×13チーム)			4 消防操法大会奨励事業 ・県消防操法大会出場報酬(激励金・慰労金)200千円 ・市消防操法大会出場部報償260千円(20千円×13チーム)		
目標値	活動指標	6回			6回			6回		
	成果指標	30%			30%			30%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		47,000	県支出金	0	40,810	県支出金	0	40,810	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	5,030		その他	5,030		その他	5,030
			一般財源	41,970		一般財源	35,780		一般財源	35,780

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

消防庁舎管理事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課	
(指標設定しない)					
成果指標		指標の 説明	-	消防総務課	
(指標設定しない)					
根拠法令	■ 義務 ■ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし			会計名	
					一般会計
事務事業 概要	消防本部庁舎、南濃分署、平田分署の建物及び設備の維持管理を行う。			款項目	090103
				事業	1

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 消防本部管理事業 23,068千円 ・庁舎維持に伴う委託管理 14,568千円 ・庁舎等修繕 500千円 ・指令台修繕 1,213千円			1 消防本部管理事業 22,086千円 ・庁舎維持に伴う委託管理 14,849千円 ・庁舎等修繕 300千円 ・【新】消防緊急通信指令施設全体更新 設計委託料 550千円			1 消防本部管理事業 44,658千円 ・庁舎維持に伴う委託管理 14,849千円 ・庁舎等修繕 300千円 ・【新】消防緊急通信指令施設全体更新 新指令室改装工事 11,572千円 実施設計委託料 11,000千円		
		2 南濃分署管理事業 1,173千円 ・庁舎維持に伴う委託管理 72千円 ・庁舎等修繕 50千円			2 南濃分署管理事業 1,173千円 ・庁舎維持に伴う委託管理 72千円 ・庁舎等修繕 100千円			2 南濃分署管理事業 1,173千円 ・庁舎維持に伴う委託管理 72千円 ・庁舎等修繕 100千円		
		3 平田分署管理事業 228千円 ・庁舎等修繕 50千円			3 平田分署管理事業 228千円 ・庁舎等修繕 50千円			3 平田分署管理事業 228千円 ・庁舎等修繕 50千円		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		24,469	県支出金	0	24,037	県支出金	0	46,264	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	205		その他	205		その他	205
			一般財源	24,264		一般財源	23,832		一般財源	46,059

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

消防団建物管理事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課		
(指標設定しない)						
成果指標		指標の 説明	-	消防課		
(指標設定しない)						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし			関連 計画	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	消防庫の維持管理を行う。				款項目 090103	
				事業 2		
			・ 津市公共施設等総合管理計画			

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 消防団建物管理事業 消防庫38施設の維持管理 電気使用料 792千円 上下水道使用料 827千円 修繕料 300千円			1 消防団建物管理事業 消防庫38施設の維持管理 電気使用料 792千円 上下水道使用料 827千円 修繕料 500千円 消防関係老朽物品廃棄手数料 180千円			1 消防団建物管理事業 消防庫38施設の維持管理 電気使用料 792千円 上下水道使用料 827千円 修繕料 500千円		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		1,945	県支出金	0	2,503	県支出金	0	2,323	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	1,945		一般財源	2,503		一般財源	2,323

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

常備消防車両等資器材管理事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課	
(指標設定しない)					
成果指標		指標の 説明	-	消防総務課	
(指標設定しない)					
根拠法令	☐ 義務 ☒ 国規定 ☐ 県規定 ☐ 市規定 ☐ なし			会計名	
					一般会計
事務事業 概要	消防及び救急活動の安全と災害時の対応能力の向上を図るため、車両及び消防救助資機材の維持管理を行う。			款項目	090103
				事業	3

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 車両管理事業 41,600千円 ・【新】水槽車更新 0円 ・【新】救急車更新 33,000千円 ・車両維持管理 (19台)8,600千円			1 車両管理事業 93,101千円 ・【新】水槽車更新 84,300千円 ・車両維持管理 (19台)8,801千円			1 車両管理事業 20,701千円 ・【新】小型照明車更新 8,000千円 ・【新】広報車更新 4,000千円 ・車両維持管理 (19台)8,701千円		
		2 資器材管理事業 5,770千円 ・潜水資器材購入 1,523千円 ・備品維持管理 3,218千円			2 資器材管理事業 6,541千円 ・潜水資器材購入 3,600千円 ・備品維持管理 2,941千円			2 資器材管理事業 4,541千円 ・潜水資器材購入 1,600千円 ・備品維持管理 2,941千円		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		47,370	県支出金	0	99,642	県支出金	0	25,242	県支出金	0
			市債	24,700		市債	67,400		市債	0
			その他	3,769		その他	0		その他	0
			一般財源	18,901		一般財源	32,242		一般財源	25,242

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

非常備消防車両資器材等管理事業

活動指標		指標の 説明	-		担当課	
(指標設定しない)					消防課	
成果指標		指標の 説明	-			
(指標設定しない)						
根拠法令	□ 義務 ■ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	なし	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	市民の安全と災害時の対応能力の向上を図るため、消防団車両 及び資器材の維持管理を行う。					
					事業	4

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 車両管理事業 9,920千円 ・車両維持管理(49台) 9,920千円			1 車両管理事業 37,920千円 ・【新】消防ポンプ自動車更新 28,000千円 ・車両維持管理(49台) 9,920千円			1 車両管理事業 74,420千円 ・【新】消防ポンプ自動車更新 56,000千円 ・【新】小型動力ポンプ付消防軽積載車更新 8,500千円 ・車両維持管理(49台) 9,920千円		
		2 資器材管理事業 1,684千円 ・火災防ぎょ用備品(ホース・筒先等)1,408千円			2 資器材管理事業 1,684千円 ・火災防ぎょ用備品(ホース・筒先等)1,408千円			2 資器材管理事業 1,684千円 ・火災防ぎょ用備品(ホース・筒先等)1,408千円		
目 標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		11,604	県支出金	0	39,604	県支出金	0	76,104	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	1,408		その他	0		その他	0
			一般財源	10,196		一般財源	39,604		一般財源	76,104

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

消防水利整備事業

活動指標		指標の 説明	海津市管内の消防水利(防火水槽・消火栓)を 点検し施設の現状を把握する	担当課		
消防水利点検箇所数				消防課		
成果指標		指標の 説明	点検により不具合があった消防水利のうち、修 繕した消防水利の数			
修繕箇所数						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	なし	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	円滑な消火活動のため、安全確実な水利の整備及び維持管理を 行う。自治会の初期消火備品の更新補助				款項目	090103
			事業	5		

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 消防水利整備事業 (1)防火水槽及び消火栓の維持管理 2,200千円 防火水槽 415箇所 消火栓 1,379箇所 (2)消火栓備品整備補助金の交付 1,680千円 自治会に対し、ホース等の消火栓備品に要する経費の補助金 を交付。			1 消防水利整備事業 (1)防火水槽及び消火栓の維持管理 2,200千円 防火水槽 415箇所 消火栓 1,379箇所 (2)消火栓備品整備補助金の交付 1,680千円 自治会に対し、ホース等の消火栓備品に要する経費の補助金 を交付。			1 消防水利整備事業 (1)防火水槽及び消火栓の維持管理 2,200千円 防火水槽 415箇所 消火栓 1,379箇所 (2)消火栓備品整備補助金の交付 1,680千円 自治会に対し、ホース等の消火栓備品に要する経費の補助金 を交付。		
	目標値	415箇所			415箇所			415箇所		
	成果指標	3箇所			3箇所			3箇所		
事業の財源 (千円)	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	
	4,312	県支出金	0	4,312	県支出金	0	4,312	県支出金	0	
		市債	0		市債	0		市債	0	
		その他	0		その他	0		その他	0	
		一般財源	4,312		一般財源	4,312		一般財源	4,312	

海津市第2次総合計画

■ 第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

水防事務事業

活動指標		指標の 説明	水防演習時の参加団員数を向上させ水害時の 市民の安全安心に繋げる	担当課		
水防演習回数				消防課		
成果指標		指標の 説明	訓練に対する参加消防団員数の過去3年間平均 (30%)を目標値とし、成果指標とする。			
水防演習参加率						
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	なし	会計名	
					一般会計	
事務事業 概要	水防活動、水防体制の強化を図るため、消防団及び団員の支援 を行う。				款項目	090104
			事業	3		

主な事業 の概要 (年次計画)		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
		1 水防事務事業 ・食糧費 130千円			1 水防事務事業 ・食糧費 130千円			1 水防事務事業 ・食糧費 130千円		
		2 水防演習事業 ・出勤報酬 1,584千円 災害 864千円 訓練 720千円 ・水防演習消耗品(土のう制作消耗品) 50千円			2 水防演習事業 ・出勤報酬 1,584千円 災害 864千円 訓練 720千円 ・水防演習消耗品(土のう制作消耗品) 50千円			2 水防演習事業 ・出勤報酬 1,584千円 災害 864千円 訓練 720千円 ・水防演習消耗品(土のう制作消耗品) 50千円		
目 標 値	活動指標	1回			1回			1回		
	成果指標	30%			30%			30%		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		1,970	県支出金	0	1,970	県支出金	0	1,970	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	1,970		一般財源	1,970		一般財源	1,970

海津市第2次総合計画

第9期 実施計画

基本目標 2 安全で快適な 住み良い まちづくり

施策 2-6 消防・救急体制の充実

事業名

水防施設資器材管理事業

活動指標		指標の 説明	-	担当課	
(指標設定しない)					
成果指標		指標の 説明	-	消防課	
(指標設定しない)					
根拠法令	■ 義務 □ 国規定 □ 県規定 □ 市規定 □ なし		関連 計画	会計名	
				一般会計	
事務事業 概要	水防倉庫及び資器材の維持管理を行う。			・海津市公共施設等総合管 理計画	款項目
					事業

		令和7年度			令和8年度			令和9年度		
主な事業 の概要 (年次計画)		1 水防施設資器材管理事業 (1)水防倉庫の維持管理(33施設) ・水防団員による点検実施の支援 ・水防倉庫の修繕 300千円 ・水防資器材の補充 968千円			1 水防施設資器材管理事業 (1)水防倉庫の維持管理(33施設) ・水防団員による点検実施の支援 ・水防倉庫の修繕 300千円 ・水防資器材の補充 968千円			1 水防施設資器材管理事業 (1)水防倉庫の維持管理(33施設) ・水防団員による点検実施の支援 ・水防倉庫の修繕 300千円 ・水防資器材の補充 968千円		
		-			-			-		
目標 値	活動指標	-			-			-		
	成果指標	-			-			-		
事業の財源 (千円)		予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0	予算額	国庫支出金	0
		1,608	県支出金	0	1,608	県支出金	0	1,608	県支出金	0
			市債	0		市債	0		市債	0
			その他	0		その他	0		その他	0
			一般財源	1,608		一般財源	1,608		一般財源	1,608